



COOL Matsujō

MATSUYAMA GIRLS HIGH SCHOOL

H31.1.

Vol.5

「迎春」～今年もよろしくお願ひします～

県立松山女子高等学校長 榎本克哉

皆さん、あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、心新たに健やかな新年をお迎えのことと思います。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。さて、今年亥年。今年の松女生はやはり「猪突猛進」です。目標に向かって一直線に突き進んでほしいものです。そこで2019年。我々はどう歩むべきか。3学期の始業式では、成長へのコンプライアンスとして次のことを生徒たちにお話しました。

「キーワードは、自己変革。従来の常識にとらわれることなく、広い視野で、スケールの大きな発想で、自分自身の未来設計図を描いてもらいたい。もはや、君たちは、自分たちが所属する社会が創出する価値やサービス、サポートをただ単に恩恵として受けるといった受け身の姿勢では成長はないことはわかるだろう。学校が、先生が、そして誰かに何かしてもらうのではなく、自分が自身や社会、他者に対して何ができるのかを考え、実践しなければならぬ。自らが自らをけん引するという気概こそが君たちの成長を促進させる。コンプライアンスは「知識以上にこうした意識」こうした自分へ変革できるかである」

松山高校保健委員会との交流

1月17日(木)、学校保健委員会の交流事業として、本校の保健委員会と松山高校の保健委員会との研究発表会が松山女子高校で行われました。今回初めての交流発表会ですが、こうした研究活動の発表を一堂に会してお互いに行うことによって、交流を図るとともに研究活動の質をさらに向上させることができるのではないかと、今回初めて実施いたしました。



松山高校保健委員会は「睡眠の質と健康」をテーマとした研究発表。何しろ疲労により授業中に居眠り生徒が多数見受けられることから、このテーマを設定したとのこと。一方の松女生は、「食べて動いて元気100倍」をテーマとして目の健康について調査研究をしました。

「第32回吹奏楽部ニューイヤーコンサート！」

1月20日(日)、東松山市民文化センターで松山女子高校吹奏楽部の「ニューイヤーコンサート」が開催されました。ご多用の中、たくさんの方々にご来場いただき本当にありがとうございました。

さて、演奏会ですが今回は三部構成でずい分と欲張った内容となりました。特に第三部のミュージカルステージ。ここで、まさかの演奏とダンスとのコラボレーション。1年生の華麗なる踊りと吹奏楽の演奏がとても素晴らしかった。まるで、大みそかの紅白での米津玄師が夜の美術館という神聖な雰囲気の中で菅原小春の踊りとコラボした光景を彷彿させるステージ。素晴らしいサプライズでした。



最後になりましたが、本日の演奏会にお越しいただいた皆様と開催にあたり惜しみないご協力をいただきました関係者の皆様にあらためてお礼申し上げます

松女のキャリアガイダンス “自分を知り、なりたい自分を創造する”

● 1年生キャリア教育プログラム～その②

12月3日(月)松山女子高校格技場にて、1年生学年行事として国立女性教育会館(NWEC)と共同開発したキャリアプログラムその②を実施しました。第一回目は、7月嵐山の女性会館でキャリア形成として社会で活躍している女性として企業家と教員として活躍している卒業生を一つのロールモデルとして講演会及び自分自身を知るためのグループワークを行いました。今回は、第二回目



としてNWECのスタッフによるワールドカフェ方式にて「キャリアを考える」取組を実践しました。3つのルール(①話を否定しない、②話をよく聞く、③話は短く)のもと、1年生全員、楽しく、真剣に話し合いに参加していました。

● 2年生 探究活動～その①～

12月17日(月)、2学年全体で探究活動を体育館及び各教室において実施しました。

前半は、東北学院大学の菊池先生による探究活動。「探究とは何か」、なぜ「探究」を行うのか等々。菊池先生の情熱あふれる語り口に、極寒の体育館も熱気が満ちてきたように感じました。



後半は、活動として各個人ごとのマインドマップの

作成を行いました。自身と社会とのつながり。テーマの設定。そこから波及する様々なテーマ。こうした具体化する力は、生徒一人ひとりの目標を実現するためにも、磨き上げていかなければならない力です。菊池先生におかれましては、遠いところから、松女のためにおこしいたけありがとうございます。意見を酌み交わしながらのマインドマップ作成では、書きながら自分自身の目標や夢などが徐々に可視化され、そのために必要な事柄がかなり具体的なものとして挙げられていました。

【PTA 特集】 教育から共育へ「どうせやるなら、日本一」 楽しくやるのが松女流

● 平成 30 年度 高校教育と PTA 専門委員会研修会

11月14日(水)の県民の日、市民会館うらわにおいて県高P連主催、高校教育とPTA専門委員会研修会が行われました。松女PTAは、昨年この委員会の委員長校であり、今年は発表校でした。テーマは「教育」から「共育」へ～凛として輝くPTCSA～です。

松女PTAは「元気いいね」といろいろな機会に多くの方からお褒め?の言葉をいただいています。やはり、PTAの役員を「どうせやるなら楽しく」やりたいものです。そこで、これからも「どうせやるなら日本一」をスローガンに掲げて「日本一」元氣よく明るく楽しいPTAであってほしいと思います。大変お世話になりました。



● PTA いけばなアレンジメント講習会

12月15日(土)、PTA研修委員会主催による「いけばなアレンジメント講習会」が開催されました。講師は、本校同窓会の副会長でもいらっしゃる池坊松崎窓恵先生です。先生は、本校の華道部を22年にわたりご指導いただいています。当日は、たくさんの会員の方々に参加いただき、松崎先生の軽妙な語り口の下で、皆一様に乙女ごころ満載でかわいらしいアレンジメントに取り組んでいました。この日は、牛乳パックをベースにしてクリスマスをテーマとした生花をアレンジするとともに、小さな生花リースを製作しました。作品はどれも個性的なオリジナル。それぞれの皆さんがご家庭に持ち帰って、クリスマスに素敵な花を添えることができたのではないのでしょうか



表彰 2018 ～はばたけ 松女生～

- 陸上競技部 新人北部地区予選会 女子フィールドの部 第1位 松山女子高校
平成30年度埼玉県新人大会 女子ハンマー投げ 第1位 早坂 晴佳
" 第3位 立花 日和
女子800m 第6位 荻野 真夕
女子5000mW 第8位 鈴木 里帆
関東高校選抜新人陸上競技選手権大会 女子ハンマー投げ 第5位 早坂 晴佳
- 空手道部 平成30年度埼玉県新人大会 "女子団体形 第3位
宇都木 涼乃 小林 祐希 藤井 結子
女子個人形 第5位 宇都木 涼乃
女子個人組手軽量級第5位 長島 椎菜
" 中量級第5位 金子 奈都
" 中量級第5位 西川 里奈
- 水泳部 国民体育大会埼玉県予選会 200m平泳ぎ 7位 佐久間 一実
埼玉県公立高校大会 100m平泳ぎ 3位 50m平泳ぎ 7位 佐久間 一実
100mバタフライ 5位 50mバタフライ 7位 林 結月
県民総合体育大会兼埼玉県高等学校水泳競技新人大会
100m平泳ぎ 3位 200m平泳ぎ 2位 佐久間 一実
- ソフトボール部 第31回県民総合体育大会 女子ソフトボール競技 第5位
平成30年度埼玉県新人大会 "
- 音楽部 第73回関東合唱コンクール 高等学校部門Bグループ金賞
第71回全日本合唱コンクール全国大会 金賞
長野県教育委員会賞 カワイ出版賞
- 箏曲部 平成30年度埼玉県高等学校総合文化祭高校邦楽祭 金賞2位
埼玉県芸術文化祭高校邦楽祭 埼玉県教育委員会教育長賞
- 書道部 大東文化大学主催 第60回全国書道展 全国書美術振興会賞 藤原 里菜
第57回埼玉県高等学校書道展覧会 奨励賞 植松 茅尋
- 文芸部 第17回埼玉県高校生文芸コンクール短歌部門 佳作 織田 楓華
- 放送部 第35回埼玉県高等学校総合文化祭高校放送コンクール
アナウンス部門 入選 松山 美咲
朗読部門 入選 田島 郁子
" 大野 幸音
eiga worldcup 2018 自由部門佳作 放送部 映像組
- 吹奏楽部 埼玉県アンサンブルコンテスト地区大会 金賞 松山女子高校トランペット五重奏
第42回全日本アンサンブルコンテスト西関東支部予選埼玉県大会
銅賞 松山女子高校トランペット五重奏
- 写真部 埼玉県高等学校総合文化祭高校写真展 自由部門 奨励賞 赤沼 美咲
第41回日本スリーデーマーチ写真コンテスト
入選 根本 青依 平井 花奈
- ビブリオバトル 第5回全国高等学校ビブリオバトルイン東京 優秀賞 佐々木 香遙